

第3回 東京～山梨・長野 交通強靱化プロジェクト  
議事概要

1. 日時

令和2年3月26日（木）

2. 構成員

国土交通省関東地方整備局 道路部長	山本 悟司
国土交通省関東運輸局 交通政策部長	久保 麻紀子（代理）
国土交通省関東運輸局 鉄道部長	黒川 和浩
中日本高速道路（株）八王子支社保全・サービス事業部長	和久田 明
東日本旅客鉄道（株）八王子支社企画部長	筑井 裕之
東京都 都市整備局都市基盤部長	山下 幸俊（代理）
神奈川県 県土整備局技監兼道路部長	大島 伸生（代理）
長野県 企画振興部長	伊藤 一紀（代理）
長野県 建設部長	長谷川 朋弘（代理）
相模原市 都市建設局長	田雑 隆昌
山梨県 リニア交通局長	三井 孝夫
山梨県 県土整備部長	丹澤 彦一

3. 議事

- (1) 交通強靱化に向けた中間とりまとめについて
- (2) 今後の取り組み方針と検討体制（案）

4. 議事概要

■中間とりまとめ及び今後の検討体制について下記のとおり共有した。

- ・本プロジェクトで検討を行った方針を踏まえ、①道路に関するもの、②鉄道に関するもの、③災害発生時の交通マネジメントに関するものに分け検討を進める。
  - ①道路に関しては、中央道・国道20号軸の機能強化に向けて、国土交通省（国道20号管理者）、NEXCO 中日本（中央自動車道管理者）、沿線自治体等が協力し、勉強会等を行いながら対策の検討を進める。
  - ②鉄道に関しては、中央本線の防災力強化に向けて、JR 東日本（JR 中央本線管理者）、国土交通省、沿線自治体等が協力し、勉強会等を行いながら検討を進める。
  - ③災害発生時の交通マネジメントに関しては、2019年10月に開催された「国道20号等災害時交通マネジメント検討会」の組織体系を活用し推進。
- ・本プロジェクトについては、上記の勉強会・検討会の検討状況や検討結果について共有を図るとともに、引き続き連携を図っていく。

■構成員からの意見

- ・沿線自治体では、今後検討が進むよう関係機関への働きかけを行っていく。
- ・災害時に迅速に対応出来るよう交通マネジメントを地域防災計画に位置付けるなど検討していく。
- ・災害時の復旧作業の効率化に向け、関係者間で協力体制を構築していく。
- ・各管理者が進める防災工事などの進捗について情報共有を行う。

以上